



特色ある文化祭 10月30日は町内各小学校で文化祭が行われました。どの学校もにぎやかで楽しいものでした。学校が地域の文化を担い、地域を活性化させている場でもあることを実感しました。



▲奴奈川小「奴奈川だいすき祭」
劇に喫茶やバザーと、楽しいにぎやかな文化祭。等身大の作品も登場、これには皆さん驚いていましたが「かわいい」という声しきりでした。

▲松代小「きらきら松代っ子」
作品展示と地域の方の協力で7つの体験コーナー、写真はわらぞうりづくり。このほか、リースやおし花、どれも好評でした。

▶孟地小「いきいき伊沢っ子祭」
伊沢和紙の卒業証書作成過程などの作品展示や地域の方の応援でもちつき。また、児童の作ったゲームで父兄も楽しみました。



インフルエンザに備えて予防接種を受けましょう。

平成9年末から10年の春にかけてのインフルエンザウイルスによる患者数は、127万人でした。この10年間でもっとも流行しました。

また、今年の春にかけては、お年寄りの集団発生やインフルエンザの合併症により乳幼児が命を落したケースが大きく取り上げられました。

今年の冬もインフルエンザの流行に備え、予防接種を受けるほか、乳幼児は脳症や脳炎の危険もありますので、病院で受診するなど日ごろの対策が重要です。



▲元気に育て 幼児学級「第10回すくすく教室」
10月20日清水生涯学習センターに遠足のときの1枚。同教室、12月15日はクリスマス会です。

主な内容

- ロ・マン24耐久リレーマラソン … ②③
- 高校に中学生が1日体験入学^{ほか} … ④⑤
- 大会記録^{ほか} … ⑥⑦
- 里創プラン・介護保険^{ほか} … ⑧⑨
- 東京発・文芸・松代の自然 … ⑩⑪
- 町の情報・ふるさと見て歩き … ⑫⑬
- みんなよく見てね・お知らせ … ⑭⑮

第9回

「ロ・マン24 耐久リレーマラソン」はじめて地元チームが優勝

松代高校3年生中心の

「自称弱小、川合克彦、逆走で爆笑」チーム

雨の中もダッシュ！ 174周を走りきる



今年で第9回目となった「ロ・マン24 in松代 24時間耐久リレーマラソン」がクロスカントリーコースで行なわれました。今年48チームが参加して健脚を競いました。大会では、関谷町長は「松代で24時間を楽しんでください。そして、仲間との友情と1年振りに会うそれぞれのチームが交流を深めてください。そして、



優勝した「自称弱小、川合克彦、逆走で爆笑」チーム
手前左から、川合先生、村山、羽鳥、佐藤、柳、石塚
後列右から、小堺、高澤、池田（敦）、茂野、松沢、池田（渉）

何よりも無理をしないで完走してほしいものです」とあいさつをしていました。10月2日正午にスタートし3日正午まで走り、雨をものともせず174周を走りきって、見事優勝したのは、地元松代高校の「自称弱小、川合克彦、逆走で爆笑」チームでした。以下順位は表のとおりでした。

優勝インタビュー

高澤和裕

「一位になれてうれしいです。来年も走れたらいいと思います。みんなどうでしょう？」

池田 渉

「みんな1周ずつ交替で走りました。夜の雨は辛かったです。」

村山 貢

「天気が悪かったけど、みんながんばってくれて優勝することができました。特に、食事当番がいてくれたので、おいしい食事ができました。でも、朝方4時頃は、きつかったです。」

松沢隆幸

「思っていたよりも辛かったです。でも、自分を信じて走りました。」

池田 敦

「だいぶ辛いものがありました。特に後半はしんどかったです。あと雨には参りました。うどんやおにぎりを食べて走りました。」

茂野 収

「県縦断駅伝に出場してそのまま走りました。メンバー以外にサポートしてくれた人がいてくれて、みんなが走れたと思います。あと、高校の友人や学校の先生も応援に駆けつけてくれ、差し入れをいただいたりして、心強かったです。今回応援し

てくれた後輩からも、また来年以降出てもらいたいと思います。」

羽鳥一徳

「結構疲れました。夜中は寒くて、雨で身体はぬれるし、休む時間は少ないので、つらかったです。でも、最後の1周は力が入りました。」

石塚和昭

「今回サポートに回りました。食事づくりもしましたが、マッサージは大変でした。」

小堺 隆志

「わたしも、サポートの方です。走るみんなを、マッサージするのが大変でした。終わってみて、みんなの気持ちが一つになったからこそ優勝できたと思います。」

柳 一樹

「もう膝がガタガタです。寝ていないので、眠いです。印象に残るのはテントの中でのごとで



雨の中を走る選手

第9回 24時間マラソン最終周回記録

順位	タイム	所属	市町村	男/女	年齢	タイム
1	38	自衛隊小、川合亮彦、逆走で爆笑	松代町	174	370.62	
2	7	東芝柏崎	柏崎市	170	362.90	
3	41	TEPCO 激走会	柏崎市	158	337.64	
4	13	加茂市役所	加茂市	149	318.17	
5	37	宇都宮駅伝部	十日町市	146	312.98	
6	23	高橋橋ランナーズ	松之山町	144	307.62	
7	29	ランニングスピリッツ妙高	妙高村	143	304.59	
8	6	過激クラブ・柏崎刈羽	柏崎市	142	304.16	
9	11	河村ランニングクラブ	新潟市	140	299.60	
10	2	上越市安江走ろう会	上越市	139	297.67	
11	34	新潟土木「ガッツだぜ」	新潟市	139	297.02	
12	44	県職中魚走遊会	十日町市	137	293.71	
13	25	新潟合行さわやかランナーズ	新潟市	133	283.59	
14	39	Oh! フライト 奴奈川	松代町	132	281.46	
15	24	頸城走遊会	頸城村	131	279.93	
16	32	中頸城走遊会A	上越市	131	279.43	
17	26	相川ランナーズ再び	相川町	130	277.00	
18	43	東電環境マラソン部	柏崎市	130	277.00	
19	22	青山IMCC	柏崎市	129	275.57	
20	31	ルーラルランナーズ	新潟市	129	274.97	
21	3	じよんのび トボッキー	柏崎市	129	274.77	
22	21	NTT「前へすすむ会」	上越市	128	273.04	
23	9	T・Y・O	松代町	127	271.81	
24	18	富士通機電	新潟市	127	271.71	
25	5	松代分所ブーマーズ	松代町	127	271.61	
26	42	TEPCO 激走会 Part 2	柏崎市	126	268.68	
27	19	小千谷土木事務所・小出分所	小出町	126	268.38	
28	15	Lively TAISEI 走ろう会	新潟市	125	268.55	
29	36	TEAM 明役場	松代町	124	264.72	
30	33	朱鷺の里をさわやかに走る会	新穂村	124	264.22	
31	30	酒 RUN24	妙高村	124	264.12	
32	10	TOSYS ランナーズ	新潟市	123	262.09	
33	17	TEAM ひどり娘	巻町	120	255.60	
34	45	ヒメカパー RC	糸魚川市	117	251.11	
35	35	浦田走るベス〜	松之山町	116	248.78	
36	8	しあわせ機電計画	十日町市	115	246.65	
37	14	P-Kan	中条町	112	240.56	
38	20	98「アップ二和」	三和村	112	239.86	
39	46	骨髄バンク&マルクス	村上町	112	238.56	
40	40	チーム'94	浦川原	111	236.83	
41	16	柏崎高等学校体育科	柏崎市	110	234.50	
42	28	IRON BUTT	松代町	109	232.17	
43	47	B・B・Cヘンズ	松代町	106	227.18	
44	12	ごめんよ、田さん	新潟市	106	226.28	
45	27	和歌走会	高柳町	105	225.15	
46	4	小千谷土木事務所	小千谷市	101	214.83	
47	48	松代町商工会青年部	松代町	94	200.22	
48	49	M・V・K	松代町	82	175.96	



TEPCO 激走会(柏崎市)チーム

当時30歳代が大半、今40から50に

「第1回から出場しています。通算3千キロ走破で表彰」

「今年もそれぞれのドラマを残して終わりました。来年は、第10回大会となります。また、松代で会いましょう。お待ちしております。」



小千谷土木事務所チーム

「声をかけあったりと、楽しかったでした。」
佐藤剛史
「目標は24周でした。結果は174周だったので、残念でした。雨というコンディションの悪さもあるけど、自分で足を引っ張ってしまったかな。例えば、20歳の記念に走るとすれば、そのときは、大丈夫です。」

監督で自身の名がチーム名である川合先生から一言
「24時間走るといふのは、大変なことですね。生徒より歳をとっている分疲れました。足に負担がかかりました。優勝したのは、生徒に助けられたからでしょう。わたし自身は、今年で5回目の参加です。昨年は違うチームで参加しました。今回わたしが率いるチームはみんな足が速いので、今度走るときには仲間に入れてもらえないかもしれませんね。優勝し、しかも楽しい大会でした。」

届こうとしています。当時のメンバー5人が今回走っています。9年たったことに感慨深いものがあります。(荒井俊夫さん談)
今回の成績は、第3位でした。今年もそれぞれのドラマを残して終わりました。来年は、第10回大会となります。また、松代で会いましょう。お待ちしております。

こちらがんばりました
秋風と声援を受けのロマン
町内小学校マラソン大会

10月22日、総合グラウンドにおいて第3回松代町小学校親善マラソン大会が行われました。結果は次のとおりです。

- ▽1年男子1*
 - ①柳遼太(孟地) ②佐藤亮太(孟地) ③関谷友明(松代) ④松山 麓一(孟地) ⑤柳将吾(奴奈川)
- ▽1年女子1*
 - ①山本栞(孟地) ②関谷唯(松代) ③柳まどか(孟地) ④柳沙 綾果(孟地) ⑤齊木優(孟地) ⑥柳由紀(孟地)
- ▽2年男子1*
 - ①相沢祐樹(松代) ②五十嵐羊 太(松代) ③松山拓也(孟地) ④井上友貴(松代) ⑤市川銀次(松代) ⑥高橋健平(松代)
- ▽2年女子1*
 - ①秋山美幸(松代) ②寺崎由美(松代) ③佐藤千紜(奴奈川) ④ 栢澤柚葉(松代) ⑤中沢里奈(奴 奈川) ⑥中澤優子(奴奈川)
- ▽3年男子2*
 - ①長谷川和也(松代) ②高橋大 (松代) ③室岡優紀夫(松代) ④ 柳凌(孟地) ⑤柳真理(松代)
- ▽3年女子2*
 - ①関谷建太(松代)
- ▽1年男子1*
 - ①小嶋なつみ(孟地) ②市川正 恵(松代) ③中村江美香(松代) ④柳さをり(孟地) ⑤五十嵐さ くら(松代) ⑥関谷水希(松代)
- ▽4年男子2*
 - ①小堺雄太(松代) ②駒形知彦 (松代) ③五十嵐春彦(松代) ④ 関谷綾(松代) ⑤柳太志(松代) ⑥相沢健太(松代)
- ▽4年女子2*
 - ①関谷絵梨(松代) ②石田沙織 (孟地) ③山岸玲子(松代) ④柳 真奈美(松代) ⑤小堺真央(奴 奈川) ⑥市川麻美(松代)
- ▽5年男子3*
 - ①五十嵐大博(松代) ②井上智 晴(松代) ③鈴木寛也(松代) ④ 市川賢司(松代) ⑤藤羽智雄 (松代) ⑥高橋孝太(松代)
- ▽5年女子3*
 - ①樋口友佳子(松代) ②佐藤杏 美(松代) ③中村道恵(松代) ④高橋いつか(松代) ⑤柳鮎美 (松代) ⑥鈴木彩(松代)
- ▽6年男子3*
 - ①若井光男(松代) ②小堺里志 (松代) ③鈴木康彦(松代) ④池 田正入(松代) ⑤齊木重樹(孟 地) ⑥齊木明徳(孟地)
- ▽6年女子3*
 - ①小嶋ちえみ(孟地) ②山賀陽 子(松代) ③樋口沙織(松代) ④五十嵐里花(松代) ⑤鈴木静 (松代) ⑥齊木智美(奴奈川)



交流20周年 早稲田大学校友会 「ホームカミングデー」に参加

10月24日、早稲田大学キャンパスで行われた校友会「ホームカミングデー」に全国の自治体から唯一当町と山形県高島町が参加し、町のPRと特産品の販売を行いました。

同大学では、卒業後一定期間経過した人が大学に集まり、交友を深める「ホームカミングデー」を毎年行っています。今回は25年、35年、45年、50年目の卒業生の校友会が行われ、全国から1万人が集まりました。

また、会場には早稲田大学協力会の木戸一之さんのほか、元大学総長の清水司さんなど多くの松代とゆかりのある方の訪問を受けていました。

参加した柳和美さん（松代）は「こうしたイベントにはじめて参加しました。松代の味覚を喜んでもらい、また来年も参加してみたいです」と話していました。

この冬も雪掘りボランティアが計画されています。松代が学生にとっても心のふるさととなりつつある昨今、これからの交流が楽しみです。

◎参加いただいた方（敬称略順不同）小堺清、小堺順子、小堺春夫、小堺幸子、瀬沼洋子、小堺美代子、柳和美

〈ご協力ありがとうございました〉



松代高校 中学生が1日体験入学

9月28日、来春受験を控えた中学生の進路の参考にしてもらおうと、県立松代高校で1日体験入学が行われました。毎年実施しているもので、杉原雅昭校長は「知っているようで高校のことを知らないと思います。進路は、生徒自身が主体的に取り組むことが大切です。実際の授業や独自の大学受験サテライト講座等高校をまず体験してみてください。」と話していました。

今回は、郡内、そして十日町市や頸城村から80人程が参加。参加した中学生は「数学の大学受験問題から、大学ではどの程度の力が必要なのかわかりました」と話していました。理科では、シャボン玉を使って「表面張力」と「光の干渉」について実験。英語では、3人の教師と英語指導助手のマリアさんを交えて中学生が会話に挑戦。教える側も力が入る授業でした。

後半は、生徒会主催の部活動紹介や町外から通学する生徒の体験談もあり、生徒間の交流は終始和らいだ雰囲気で行われました。



杉原雅昭校長

引率の松代中学校井部剛教諭は、「体験入学で丁寧な授業や、生徒会が登場するのは他校では例がなく、教師にとっても、また、生徒にとっても大変貴重な体験でした」と話していました。

10月24日、太平地区では運動会を行いました。県の明るい家庭づくり事業に取り組む同地区では大人と子どもが一緒に秋晴れの1日を楽しみました。運動会での種目は、色水ならぬ真水リレーや地区内をタスキでつなぐリレーなど5種目。



綱引きの様子

太平で地区運動会 明るい家庭づくり運動モデル地区



会場のふれあい公園

秋晴れの10月9日に、松代保育園で運動会が行われました。会場は、早くから家族や近所の人で賑わい、子ども達は声援を受けながら得意顔で走っていました。そして父兄の風船割りゲームでは、最後の一人が残るまでゲームを楽しみ、大きな歓声と拍手が起きていました。最後は、「ジョングアイヤ」をおじいさんおばあさんの振りを真似ながら、園児も一緒に輪になって踊りを楽しんでいました。

子どももハッスル 大人も大ハッスル —松代保育園運動会—

高齢者叙勲

小堺長平さん

(蓬平・88歳)

勲五等瑞宝章を受章



9月28日付けで、小堺長平さん(蓬平)が地方自治功勞により勲五等瑞宝章を受章されました。

小堺さんは、多年にわたる地方自治活動の功績が認められたものです。

《小堺長平氏略歴》

昭和21年松代村収入役に就任。以来昭和47年松代町収入役退任まで24年間収入役。昭和50年～昭和54年まで松代町議會議員。松代町老人クラブ連合会会長、松代町自衛隊父兄会会長を歴任。昭和30年新潟県町村会長表彰。昭和39年全国町村会長表彰。



鈴木眞一さん



村山義郎さん

村山義郎さん(室野66歳)と鈴木眞一さん(松代68歳)が多年にわたり町村自治の振興に貢献した功績で、このほど全国町村監査委員協議会長表彰を受けました。

《村山義郎氏略歴》

松代町議會議員6期24年、この間、副議長、総務文教、社会産業建設の各常任委員長、議会議長、推薦の町監査委員14年7ヶ月

《鈴木眞一氏略歴》

学識経験の町監査委員12年1ヶ月、松代町商工会理事、県立松代高校PTA会長

全国監査委員功勞表彰

村山義郎さん(室野66歳)
鈴木眞一さん(松代68歳)

松代の企業もがんばっていますね 高校生が町内企業訪問

10月15日、松代高校生が、町内の企業を訪問し、進路のアドバイスを受けました。

この事業は、松代町企業連絡協議会(28社加盟) 会長関谷達治(松代町長)が主催しているも



松代高校OBの中村さんと富沢さん

ので、今年で8回目となります。協議会副会長の高澤昭平(松代町長)は「高校生から進路の参考をいかしてもらいたい」ということで毎年行っています。また、地元企業としても、若い優秀な人材を必要としています。まず地元の企業について知ってもらいたいと思います」と話していました。

当日は、2年生49人が参加し、(株)アートネイチャー(松代工場)や(株)工務店の仕事を見学し説明を受けました。また、訪問のあと中村里美さん(松代町)と富沢豊さん(役場勤務)が高校OBとして、また、企業側を代表して(株)小野鳴建設営業課長の西潟弘明さんがそれぞれアドバイスを行いました。参加した生徒は「とても参考になりました。町内の企業もがんばっているのがよくわかりました」と話していました。事務局の商工観光係は「今後も情報提供を行い、町内企業に對して理解を深めてもらいたい」と話していました。

自分の街は

自分達で守ろう

〈全国地域安全運動〉

防犯活動の一環として、町と松代交番は、10月12日に道の駅「ふるさと会館」などに駐車車の施錠点検や家庭の空き巣の防止を呼びかけました。

松代町をはじめ郡内6町村では、この春防犯推進に関する条例を定め、地域一体で防犯活動に取り組んでいます。

「隣りにも一声かけて、防犯活動」



ふるさと会館前

交通事故が増えています。早めのライトで安全運転。

夕暮れが早くなり、朝方の霧も深まっています。見とおしの悪いときは、「ライトをつけて気をつけて」。

記録 町内の各小学校児童

大会
上越大会
ほか成績

第21回東頸城郡小学校親善陸上競技大会

(9月29日大島小グラウンド)

- 【5年生男子】
- ▽800Mハードル
- ②五十嵐太博(松代)
- ▽1500M
- ③井上 智晴(松代)
- ▽走り高跳び
- ②五十嵐太博(松代)
- ⑤齋藤 裕太(松代)
- 【5年生女子】
- ▽1000M
- ⑥佐藤 愛(奴奈川)
- ▽800Mハードル
- ④佐藤 愛(奴奈川)
- ⑤鈴木 彩(松代)
- ▽800M
- ②樋口友佳子(松代)
- ⑥中村 道恵(松代)



混成リレー1位の孟地小、右から小嶋ちさみ、宮本重樹、石田道春

- ▽走り幅跳び
- ⑥柳 鮎美(松代)
- 【6年生男子】
- ▽1000M
- ③齊木 重樹(孟地)
- ⑥鈴木 康彦(松代)
- ▽800Mハードル
- ④山岸 晋一(孟地)
- ⑤若井 光男(松代)
- ⑥佐藤 佑介(松代)
- ▽走り幅跳び
- ①齊木 重樹(孟地) 4尺10寸
- ▽2000M
- ①若井 光男(松代) 31秒58

- 【6年生女子】
- ▽1000M
- ①小嶋ちえみ(孟地) 15秒43
- ▽800Mハードル
- ②樋口 沙織(松代)
- ⑥鈴木 静(松代)
- ▽800M
- ①小嶋ちえみ(孟地) 2分47秒93
- ④五十嵐里花(松代)
- ▽走り高跳び
- ②山賀 陽子(松代)
- ▽男女混成4×1000Mリレー
- ①孟地 1分04秒95
- ④奴奈川
- ▽女子4×1000Mリレー
- ④松代

第20回上越地区小学生陸上競技選手権大会

(10月2日上越市宮陸上競技場)

- 【5年生男子】
- ▽800Mハードル
- ①五十嵐太博(松代) 14秒27
- 【5年生女子】
- ▽800M
- ⑧樋口友佳子(松代)
- 【6年生女子】
- ▽800M
- ⑤小嶋ちえみ(孟地)



松代小、五十嵐太博と樋口友佳子

第30回越後あらいコシヒカリマラソン大会

(10月10日) フリー参加

- 【小学5・6年生】
- ▽3*
- ④小嶋ちえみ(孟地)
- ⑦樋口友佳子(松代)

大会新も出した松代中 第21回東頸城郡新人陸上競技大会

(9月10日上越市宮陸上競技場)



4×200Mリレーで大会新を出した4人 (右から、齋木真也、小堺純一、五十嵐真悟、石口大和)

- 【男子共通】
- ▽2000M
- ①齋木 真也(松代) 24秒89 (大会新)
- ▽4000M
- ①五十嵐真悟(松代) 57秒18
- ▽1100Mハードル
- ①五十嵐真悟(松代) 18秒38
- ③小堺 裕司(蓬平)
- ▽4×2000Mリレー
- ①齋木・小堺・五十嵐・石口 1分43秒53 (大会新)

- 【女子共通】
- ▽2000M
- ①柳 優佳(犬伏) 29秒14
- ②若月ゆかり(孟地)
- ▽1500M
- ①関谷 有希(松代) 5分16秒03 (大会新)
- ▽4×1000Mリレー
- ①若月・柳・関谷・関谷 58秒26

- ▽砲丸投げ
- ②小堺百合香(儀明)
- ③柳 安由美(松代)
- 【1年生男子】
- ▽1500M
- ①小堺 裕司 5分01秒21
- ▽4×1000Mリレー
- ③田辺・柳・佐藤・小堺
- 【1年生女子】
- ▽走り幅跳び
- ①石黒 祐子(室野) 3尺84寸
- ③佐藤 理恵(室野)
- ▽4×1000Mリレー
- ①石黒・佐藤・鳴田・駒形 59秒48

- ▽1000M
- ③佐藤ゆたか(室野)
- ▽800M
- ③室岡 直子(仙納)
- 【2年生男子】
- ▽1000M
- ②齋木 真也(松代) 12秒08 (大会新)
- ▽走り高跳び
- ③齋木 千春(中子)

- 【2年生女子】
- ▽1000M
- ①柳 優佳(犬伏) 29秒14
- ▽800M
- ①若月ゆかり(孟地) 2分32秒95
- ②関谷 有希(松代)
- ③関谷 智美(松代)
- ▽走り高跳び
- ②柳 奈緒子(蒲生)

県縦断駅伝

東頸チームは26位 若いチームに松代高校の力

10月2日、3日にかけて行われた第52回県縦断郡市対抗駅伝競走大会（新井―新潟間202・2*16区間）の東頸チームの成

績は26位でした。成績については、事務局の町生進学習課社会教育主事の牧田義明さんは、平均年齢17・4歳の

高校1年生主体のチームで大会にのぞみました。1日目が暑かったことや大会への調整ができなかったので、選手が持てる力を発揮できなかったのは残念でした。来年は、ぜひ上位をめざしてがんばりたいと思います。」と話していました。

なお、参加30チームでもっとも若いチームとなった東頸チームを支えた地元の選手は次のおりでした。今後の活躍を期待しています。

第1区 茂野 収

第3区 関谷 則和
（松代高3年・松代）

第4区 高沢 和裕
（松代高3年・松之山町）

第5区 宮沢 健二
（松代高2年・下山）

第6区 若月 辰則
（松代高1年・孟地）

第7区 齋藤 雄治
（松代高1年・松代）

第8区 小堺 直人
（松代高1年・蓬平）

第10区 小堺 隆寛
（松代高3年・蓬平）

第12区 島田 怜
（松代高卒国十館大1年・

第15区 佐藤 陽介
（松代高1年・千年）



松代高校メンバー

手前左から、茂野、小堺（隆）、高沢、齋藤、若月、後、右から、佐野先生、佐藤、柳、宮沢、関谷、小堺（直）そして高橋先生

松代中 郡駅伝大会

男子Aチーム3位

女子Aチーム2位

10月1日行われた東頸城郡中学校駅伝大会で健闘した松代中の成績は、男子は9チーム参加し、Aチーム3位、Bチーム5位。また、女子は8チーム参加し、Aチーム2位、Bチーム7位でした。

男子は県立松代病院から安塚中学校前までの31・9*を9人で、また、女子は大島中学校前から、同じ安塚中学校までの14・1*を5人で、それぞれタスキをつないで今年も男子第36回、女子第13回目の大会でした。

女子Aチームの記録は、1位の安塚Aチームと並んで大会新記録となりました。なお、区間1位の区間賞は、次のとおりです。

【男子区間賞】

▽3区 五十嵐真悟（2年）

▽8区 柳 渉（3年）

【女子区間賞】

▽2区 石黒 祐子（1年）

▽5区 関谷 有希（2年）
（大会新記録）

上越地区駅伝大会

男子Aチーム7位

女子Aチーム7位

ともに県大会出場

10月19日行われた第45回上越地区中学校駅伝競走大会・第9回中学校女子駅伝競争大会（板倉町会場）の成績は、男子は54チーム参加し、Aチーム7位、Bチーム28位。また、女子は37チーム参加し、Aチーム7位、Bチーム30位でした。

【男子（8位以上入賞）】

▽松代A 7位

五十嵐真悟・室岡 浩二・池田 翔・柳 渉・

関谷 和樹・小野島 誠

【男子区間賞（3位まで）】

▽3区（3・2*）3位

池田 翔

【女子（8位以上入賞）】

▽松代A 7位

若月ゆかり・柳 優佳・

関谷 智美・石黒 祐子・

関谷 有希



保育園児も声援！



小林津南町長から表彰を受ける柳芳信

No.11
**里創
 プラン
 通信**

ステキ発見 喜びの表彰式

越後妻有ステキ発見表彰式が10月16日、十日町市のクロス10で開催され、受賞者をはじめ250人が出席しました。

表彰式は、地域の皆さんからご提供いただいたコシヒカリ、地酒や火焰土器レプリカなどの賞品と100点の入賞作品が展示され、華やいだ雰囲気の中で行われました。

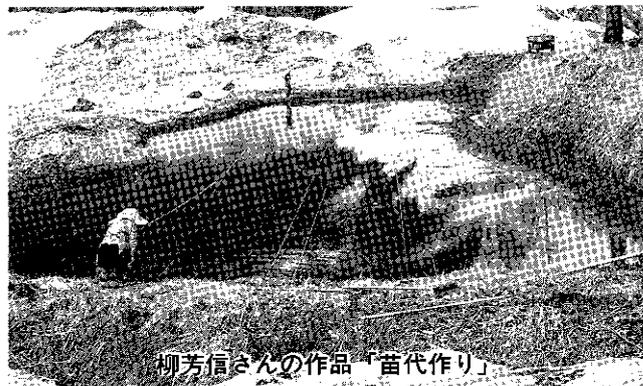
ステキ発見大賞の高橋賢治さん（津南町）には、賞状と来年開催の大地の芸術祭での個展開催日録のほか副賞として20万円と無農薬有機栽培コシヒカリ90kgが贈られました。また、当町から芸術部門優秀賞に選ばれた柳芳信さん（奈良立）には火焰型式土器のレプリカほか贈られました。

そのほか会場では、入選者一人ひとりに雪肌米6kgと賞品提供者から直接、入賞者に希望する賞品が手渡されました。

作品の巡回展は、12月までに都内と新潟市（県庁やふるさと村）で行ったあと圏域内で、順次開催します。また、受賞作品をまとめた「ステキマップ」を来年3月に発行する予定です。

なお、当町からの賞品提供者は、次のとおりです。（敬称略順不同）

柳松代そば善屋 関谷則夫／(有)ワカイ測量 若井明夫ほか／(有)川端商店 山岸みさ子／松代ファミリースキー場／



柳芳信さんの作品「苗代作り」



柳芳信さん「大変栄誉ある賞をいただいて喜んでます。」



◀入選作「自然の恵みに感謝、今日のおかずはイワナの塩焼き」の前で。秋田律子さん（松代）と応募作品が佳作だった長男大地くん（松代小4年）

田植えを題材にした入選作「季節のかわりめ」の前で。小堺祐香さん（松代中3年）



ほくほく線沿線大正琴演奏会

流派・教室を越えて「大正琴を楽しむ会」を開催します。

日時 11月21日(日) 午後1時開演
 会場 松代町ふるさと会館 2階常春ホール
 参加団体 20グループ程
 新堀芸術学院教室 ヤマハ流 木村流 中之島流 琴伝流 琴名流 他

入場無料でどなたからも楽しんでいただけます。

問い合わせ 北越急行(株)営業開発室
 (☎0257-50-1251)十日町市丑251-7

主催 大正琴を楽しむ会／共催 北越急行(株)
 後援 ほくほく線沿線地域振興連絡協議会

12月12日(日)

きよしこの夜の里
 コンサート
 (大島村)

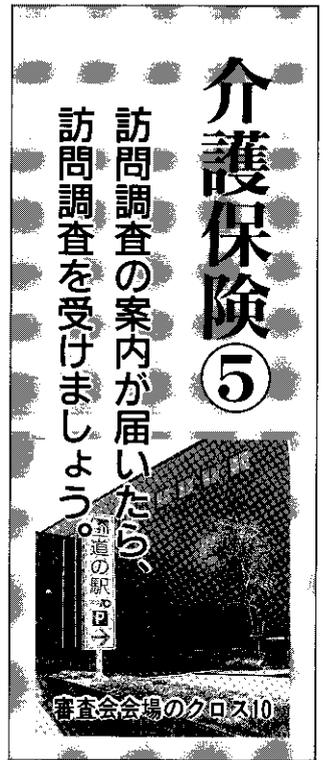
クリスマスムード満点の音楽コンサート

手づくりのシャンデリアが輝く木造ホールと、温かい音楽が今年

「ほくほく線沿線の地発、沿線情報」

もあなたを包みます。「ジングルベル」「聖夜(きよしこの夜)」「ペチカ」などのおなじみの曲が楽しいお話を交えながら演奏されます。

●開演 午後2時
 ●会場 新堀芸術学院メモリアルホール
 ●入場料 一般 2,500円 学生 1,500円
 ●問い合わせ 新堀芸術学院 ☎025559(4)3444
 ※「ほくほく線」(まつだ駅)から220円「ほくほく大島駅」から徒歩15分(送迎バス有)、バス5分



今回は、訪問調査が必要な理由について質問形式で取り上げてみました。

問 どうしても訪問調査を受けなければいけないのですか。

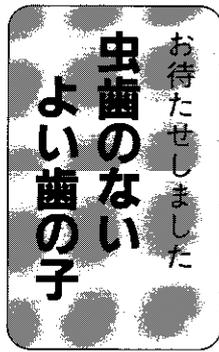
自に行っている紙オムツの支給等福祉サービスも受けることができなくなります。今行っている訪問調査が、今後福祉サービスを受けるうえで大変重要になります。調査は、専門の職員が行っています。また、秘密は守られますので、調査にご協力ください。

答 訪問調査では、健康状態について、家族や本人の聞き取りなどから確認しているものです。介護保険が始まると、「介護保険を利用するつもりはない」という方は、町が独

問 それでは、調査のことを詳しく知りたいのですが、どこに相談したらいいのですか。

答 相談や問い合わせは、デイサービスセンター内の在宅介護支援センターの若山または数井までお願いします。(☎7-3700)

介護保険のことで、分からないことや不安がありましたら、在宅介護支援センター(☎7-3700)または、国保介護保険係(☎7-2220内線28)までお気軽にどうぞ。



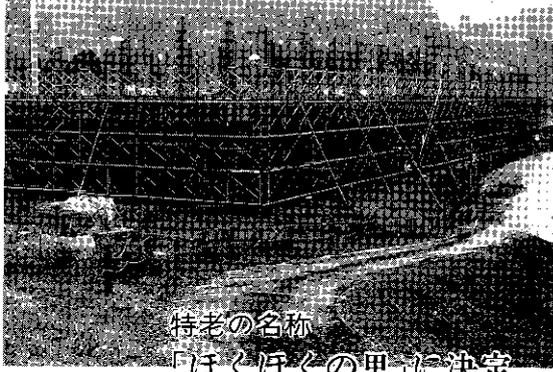
皆さんから要望が多かった夏の歯科検診からよい歯の子を掲載します。(名前のない子は、検診を受けていない場合もあります。%)は虫歯のない子の割合)

- ◆1歳児(100%)
- 松代 加藤 榛夏 憲一
- 福島 西潟 弘甚 弘明
- 松代 小林 香保子 辰男
- 松代 山本 優希 智史

- ◆2歳児(81.8%)
- 松代 柳 歩夢 治
- 犬伏 山本 未来 哲也
- 松代 齋藤 優花 孝
- 蓬平 杉山 雅春 敬
- 松代 牧田 湧斗 幸樹
- 犬伏 柳 旺志 誠一
- 犬伏 市川 衣美 義久
- 松代 上村 梨紗 良伸
- 松代 山賀 康大 健二郎
- 菅刈 柳 美花 典起
- 蒲生 畔上 朴哉 清二
- ◆1歳6ヶ月児(100%)
- 太平 富澤 紗矢 正司
- 奈良立 柳 菜々美 雅樹
- 松代 久保田 敦哉 貴志
- 寺田 井上 和陽 傑
- 犬伏 小島 勝貴 憲一
- 松代 市川 達平 次男
- 犬伏 山本 潤 昭一
- ◆2歳6ヶ月児(81.8%)
- 室野 小堺 叶夢 正秀
- 池尻 室岡 里和 正一
- 蓬平 小堺 樹生 春樹
- 松代 品田 梢 靖
- 池尻 小堺 美咲 良平
- 室野 佐藤 仁 正明
- 犬伏 柳 知佳 敏弘
- 松代 関谷 裕史 誠一
- 松代 田邊 涉 伸一
- ◆2歳6ヶ月児(81.8%)
- 蓬平 若井 一哉 新一
- 芋島 柳 詩帆 豊一
- 松代 久保田 智哉 貴志
- 室野 佐藤 大斗 秀行

- ◆3歳児(66.7%)
- 太平 相沢 麻里花 栄一
- 松代 小山 弥恵 浩
- 松代 関谷 翔 靖
- 松代 関谷 絳色 竜彦
- 滝沢 柳 麻衣 藤雄
- 松代 相澤 瑠美 一行
- 松代 牧田 爽椰 義明
- 寺田 井上 亜由美 久明
- 福島 西潟 乃野子 弘明
- 木和田原 山岸 陽太 宏
- 犬伏 山本 高宏 道雄
- 蓬平 小堺 裕樹 春樹
- ◆3歳6ヶ月児(63.6%)
- 儀名 小堺 加菜 新一
- 松代 柳 和也 浅夫
- 松代 室岡 拓弥 薫
- 松代 室岡 郁弥 薫
- 犬伏 柳 萩野 誠一
- 松代 柳 拓夢 治一
- 寺田 中沢 康二 元市
- ◆4歳児(44.4%)
- 室野 高橋 晃 敏雄
- 松代 田邊 楓香 伸一
- 松代 関谷 拓也 悟
- 会沢 小野 島奈美 正志

(年齢は、検診8月4・6日基準)
◎ 次回は12月3日(金)、午後1時、しぶみ荘



特老の名称「ほくほくの里」に決定

向原に建設中の特別養護老人ホームの名称がこのほど「ほくほくの里」と決まりました。この名称で応募いただいたのは、柳小夜子さんと萬羽吉蔵さんの2人でした。

柳小夜子さんは「ほくほく線沿いの丘の上に建設したのと、親しみが持てる名前だと思います」と話していました。このほか「しぶみの里」、「向原園」等がありました。

応募された方には事務局から粗品をお送りしました。



元 奴奈川村村長

村山宇一郎さんを偲ぶ

米持 一栄 (室野・叶屋)
横浜市在住

長に寿屋(現サントリ)山梨

「あーば、お茶」昭和31年松代高校を卒業して奴奈川村役場へ使丁として最初の仕事が村山村

長のお茶汲みだった。村長はお茶がお好きで、以来、役場を辞めるまで「あーば、お茶」は続いた。

一般的に村山村長は厳格でこわい人というイメージがあったようだが、私は、あーば、あーばと可愛がって頂いた。それにしても、一栄という本名がなぜあーばなのか今だに解らない。二年目の正月が過ぎ、村山村

ぶどう園の試験を受けるよう薦められた。大雪で列車が止まり受験できなかったが、人の面倒みのいい方だった。寡黙であまりしゃべらないが、口に出す一言に重みがあった。

その頃、もう酒はお飲みにならなかつたが煙草はパイプでうまさうに吸っておられた。要職にある者、たとえ酒の上でも失敗は許されないと好きだった酒を止められ、煙草もその後健康に悪いとキツパリ止められたという。意志の強い方だった。

当時、奴奈川村役場は村山村長、小界助役、佐藤収入役の三役だった。農協も同じ建物にあり組合長は村山村長が兼務していた。村山さんは奴奈川農協設立の母で、かつて小さな組合が乱立しており、その非効率さを説いて村を一本にまとめ、郡内のトップを切つて昭和23年農協を設立して組合長に選ばれたと

いう。

自分の信念を貫く意志の強さとその手腕力量が、時には誤解されたり、ねたまりたりしたのではないかと思う。その農協には現在JA十日町理事の齊木賢秀さんや町議会議員の佐藤公男さんが勤めておられた。

昭和34年12月、村山村長や両親の反対を押し切つて横浜へ出て金港堂さんへお世話になった。私の後、母が採用して頂いた。帰郷するとまず村長宅を訪問

した。お伺いすると「ええつ、あーばうか」と眼鏡の奥の目を細めて迎えて下さり、いろんなお話を聞かせていただいた。辞めてから毎年賀状をお出しし、村山さんからも毎年頂戴していた。ところがある年から来なくなり長女の朋子さんにお会いした折り「縁起でもないけど、もしものことがあったら必ず連絡して」とお願いした。それから一年も経たない今年3月、訃報に接した。行年92歳。

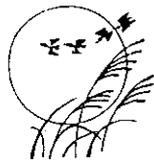
奴奈川はもとより新潟県に対しても多大な貢献をされた偉大な方でした。葬儀には県内各地から「故人には、生前大変お世話になりました」とご親類が全く知らない方々が弔問に訪れたといひます。

ご冥福をお祈り申し上げます。 行く手ささぎる 春の風よ

此度 故村山宇一郎様にお別れしましては、ご尊命の折 国家社会に多大なる貢献をなされ平成十一年四月九日の閣議決定並びに上奏天皇陛下御裁可により 西六位 拝受の栄誉に浴されました事、ご遺族様にとりまして光栄であると共に、お慰しめもひとしおの事と存じ謹んでお悔やみ申し上げます。 内閣総理大臣 小淵 恵三

故村山宇一郎さんの死を悼んで、義弟、津幡龍峰さんの句ひと死んで 家ちゅう灯す 雪ねぶり

次男、村山悟郎さんの短歌 父死すと 帰心矢の如く関越道 行く手ささぎる 春の風よ



東京 だより

10/12 東京松代会において次期役員体制が下記のように決まった。会長武田晃平 副会長笠原清(松代) 同 若井幸(峰方) 同 山岸弘政(伊沢) 同 小堺重三郎(山平) 同 牧田典夫(奴奈川)、幹事長若井謙一 副幹事長佐藤直義。なお、市川会長、関谷幹事長は顧問に鈴木佐一郎副会長は相談役に就任する。詳細は12月発行する会報9号組織図をご覧ください。

12/4 第3回役員会 於県人会館 新年会打合せ・冬の陣参加計画・今年度事業の反省など。

〈趣味の会〉

10/9 ゴルフ 上越国際十日町コースで松高主催のコンペに松代会も参加、出席者23名。優勝菅井文男(40:43)、2位五十嵐利一の各氏。明年は4/7大宮カントリークラブ、5/13、児玉カントリークラブでコンペの予定。

10/9 釣り 柏崎笠島でのサヨリアジ釣り大会に古里松代町から柳明町議会議員ら6名参加、計13名出席。1位鈴木太一郎、大形柳明の各氏。

ありし日の村山宇一郎氏

女



蒲生句会

ほくほくと胸を叩いてふかし諸
泥水
半どんの子ら生き生きと天高し
朴雪
負けん気の口をへの字に稲を刈
る
唐辛子一株残る畑の隅
月日
新米を供えて仏間匂い立つ
鐵堂
捨てきれぬ棚田ことしも秋田搔
耕人
く
何処までも連なる運を握りあぐ
折人
む
稲架解かれ晩鐘村をすべりゆく
翔山
耕山
秋暑し目鼻夫くせし撫で仏
龍峰

しづみ句会

霧深し墨絵ばかりに宮の森
八千代
駒ヶ岳雲の流るる秋思かな
六花
廢屋の庭に一本柿たわわ
辰風
学童に馴れて羊も秋日和
紅茶
無花果に烏群れるる廢墟かな
千登世
十六夜を賞でつつ散歩の老夫婦
とし子
幾何学の模様を残す刈田かな
淡水
出来たての新米まづは菩提寺へ
枯水
紫菀咲くいつもの風ある高さが
公鳴
な
足速き黒雲ながめ稲を刈る
静風
ぬか焼きの煙静かに刈田かな
ひろし



郡展審査員特別賞
實田修さんの「ひとめぼれ」

短歌



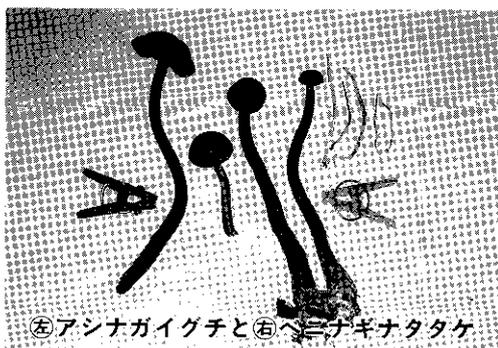
葉タバコのマルチがけ 東山にて

秋深み洩海の川の澄みまさり
涯底の砂を巻き上ぐる見ゆ
本山 祖道
稲運ぶネコ車押し先先に跳ねる
蟬の数限りなく
柳 コメ
カーナビを頼りにきたる中尊寺
暗やむ森に金色の輝き
笠原 トミ
しもやけがかゆくなると 三日
後に北の国には雪来ると言う
市川 辰雄
水のある棚田はすでに耕され
浦田深山に秋の霧立つ
野石 念

松代の自然

アシナガイグチ

福島に『まるやま森林浴公園』
というブナ林の素晴らしい環境
の場所がありますが、ここを散
策がてらに歩いていたら人が、い
ろんなキノコを採った中に、異
常にすねの長いキノコを見つけ
たと言って持ち込みました。
私も初めて見るキノコなので、
各種の図鑑で調べましたが、出
ていないものが多く、出ていた
のには「アシナガイグチ」と出
ていて、食毒不明で日本特産の
ものであり、やや希に見られる
ように出ていました。このよう
な傘の裏が針で突いたような穴
のあるものはイグチ科やオニイ
グチ科に属していて非常に種類
が多く、松代町でもカラマツの
下に出て、ごく普通に親しまれ
ている「ツユタケ」も「ハナイ
グチ」といってこの仲間です。
大体は食用になりますますが中
には食用に不向きなものもありま
すから、知らないものは食べな
いようにしましょう。



㊦アシナガイグチと㊧ベニナギナタケ

一緒に赤い色した細いキノコ
も採ってあって最近新聞やテレ
ビで中毒死で騒がれた「カエン
タケ」ではないか? といってい
ましたが、これは「ベニナギ
ナタケ」というものの食用には
なるようですが、こんなものは
食べる価値もないでしょう。
こんなことで、秋の山歩きは
キノコを求めて楽しめますが、
採って食べるのはよくよく用心
し、調べる楽しみを味わうこと
が大切だと思います。
(写真と文 高橋八十八)

12月から冬期間は開館日が変わります。
ご注意ください。
総合体育館

12月から町営バス松代桐山線が冬期間運行となります。
総務課

松代で特設人権相談所の開設。
巡回無料法律相談所開設
住民課

12月1日(水)から3月31日(水)までの冬期間は、あらたに日曜・祝祭日は休館となります。また、土曜は午後5時で終了となり、開館日は次のとおりとなります。
《開館日》
火・金 午前9時から午後10時
土曜 午前9時から午後5時まで

《休館日》

日曜及び祝祭日
月曜 全館掃除につき休館

なお、町や学校及び体育協会加入団体の大会等が行われる場合は、祝祭日でも開館していますので、利用については、総合センター内生涯学習課または体育館へ直接お問い合わせください。
(総合体育館 07-3752・総合センター 07-2301)

12月から県道を運行
12月1日(水)から3月31日(水)までの冬期間は、芝峠会沢間の路面が凍結することが多く、安全対策上から県道を運行します。芝峠温泉を利用する方は、建物手前の三差路で下車となりますので利用についてご注意ください。

1月から昼のバスが土曜運行
1月3日(月)から3月31日(水)までの冬期間は、昼の役場発12時45分桐山行きと桐山発13時05分松代行きが土曜日のみの運行となります。
詳しいことは総務課(内線66)までお願いします。

新潟地方方法務局の協力により、町では次のとおり特設人権相談所を開設します。
家庭内のこと(相続、遺言、離婚等)や土地建物の登記のこと。また、その他名誉・信用の侵害等人権問題でお困りの方は、法務局職員と町の人権擁護委員が相談に応じますので、気軽にご相談ください。なお、相談は無料です。
《日時》11月24日(水)午前10時～午後3時
《会場》松代町総合センター2階和室10号
相談担当者 新潟地方方法務局 十日町支局長 星野 靖史
人権擁護委員 石黒 良泉・宮澤 静子
問い合わせ先 住民課戸籍係(内線26)

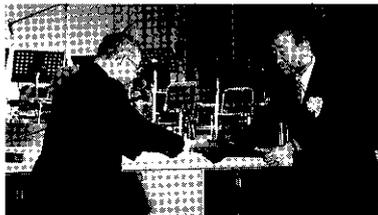
早稲田大学との交流促進

藤巻幹雄さん(松代)と木戸一之さんに町から感謝状

9月5日、早稲田大学マンドリン学部コンサート会場の総合体育館において、早稲田大学との交流発展に尽くされた藤巻幹雄さんと木戸一之さんに関谷町長から、それぞれに感謝状が手渡されました。

また、長年早稲田大学との交流活動を行ってきた小堺清さん、鈴木益夫さん、本山豊樹さん、鈴木幸紀代さん、佐藤則夫さん、菅井太一さんの6人に記念品が手渡されました。

表彰を受けて



藤巻幹雄さん

「都の西北…」の早稲田大学校歌と同じ相馬御風の作詞となる松代小学校校歌のマンドリン学部の演奏から当時を懐かしんでいます。「明日に仰ぐ松茸山…」交流は息の長いものだと思います。今は多くの皆さんに感謝の気持ちでいっぱいです。



木戸一之さん

20年間の活動を振りかえると感慨深いものがあります。鉄道が通るなど環境も変わりました。今後は、新しい視野も持ち合わせ、活動がまちづくりに役立つようになればいいと思います。そういう意味で、今年の一連の事業は1つの方向を示したのではないのでしょうか。多くの若い人が何らかのかたちで加わっていただけるようだといいですね。

ふるさと会館情報



子ども喜ぶほっくほくフェア

10月23～24日にかけて行なわれた第3回ほっくほくフェア(松代町商工会青年部主催、松代町観光協会協賛)は、23日はあいにくの雨でしたが、24日は中央どおりのフリーマーケットも開催されるなど、天気にもめぐまれ町内外の人でにぎわいました。

感動の上田晴子&ブルーノ・バスキエコンサート

10月31日開催の「上田晴子&ブルーノ・バスキエ(友情出演)コンサート」では、「ブラボー」の歓声もあがるなど、新潟からかけつけた人もあり、観客100人ほどがピアノとヴィオラの音色を心ゆくまで楽しみました。



郡展 高澤 剛さん(松代)が
書道部門で郡展賞受賞

第18回東頸城郡美術展覧会が、10月15日～17日にかけて浦川原村民体育館で行われました。絵画や書道など133人の作品206点が展示されました。このうち松代町からは34人の作品44点が出展されました。

そして、今回の郡展で当町から、書道部門において高澤剛さんが郡展賞を受賞したほか、下表の方がそれぞれ受賞しました。受賞について高澤さんは「松

代高校2年在学中に受賞したので、今回2度目の受賞に喜んで

います。今後も努力していきたいと思っています」と話していました。高澤さんの姉・優美子さんも高校在学中に2度郡展賞を受賞したとのことで、姉弟揃って2度の受賞ということになります。

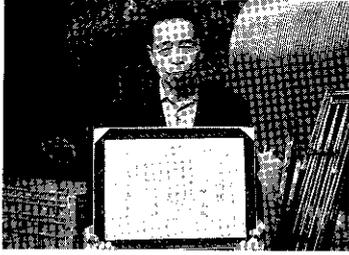
なお、会場では郡内中学生の作品も展示され、訪れる人を魅



高澤剛さんの作品

農林水産大臣感謝状

武田 久さん(名平61歳)



10月18日、武田久さんが農林水産大臣感謝状を受けられました。

多年にわたり農林統計に貢献し、その功績がたたえられたものです。

表彰について武田さんは「毎日の記録の積み上げは大変ですが、早いもので10年経ちました。今後がんばっていきたいと思います」と話していました。

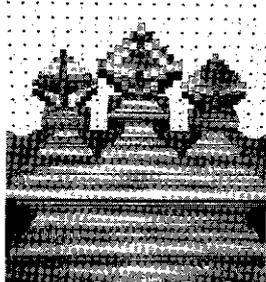
《武田久氏略歴》平成元年から10年間にわたり農林水産統計調査に携わり、現在に至っています。

受賞者一覧(敬称略)
《書道部門》
郡展賞 「王摩詰詩」 高澤剛(松代)

《彫塑・工芸部門》奨励賞 「知恵輪台付」 米持義一(室野)
《写真部門》奨励賞 「ヒソヒソ話」 瀬沼伸彦(松代)
《絵画部門》審査員特別賞 「ひとめぼれ」 寶田修(小貫)



瀬沼伸彦さんの作品



米持義一さんの作品

東頸城ふるさと見て歩記 ⑳

(6町村の話題を載せています。)

伝説の名水
弘法清水

(牧 村)

今月は、牧村から「弘法清水」を紹介します。

牧村を南北に流れる飯田川の源の近く、宇津保温泉へ至る県道沿いの小平集落に湧く清水が「弘法清水」です。

この「弘法清水」は、新潟県でまとめた36の名水の中に選定されたことから広く知られ、今では村外からも訪ねて来村される方が多くなっています。

古くからの言い伝えでは、弘法大師が諸国行脚の際に親切を受けた老婆に感謝し、お札に杖で地を突いたときに湧き出されたときとされています。この清水は、真夏でも水温が12度と低く、水量も豊かで、一部は村営水道の水源として、古くから地域住民の飲料水、

生活用水として利用されてきました。

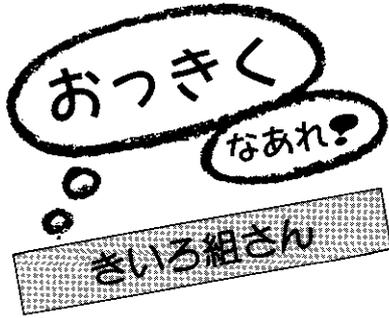
自然に恵まれる私たちの郷土でも、最近では環境汚染が問題視されています。命の源である水の本来の姿をもう一度見つめ直し、郷土の「おいしい水」、「美しい水辺」を再発見してもらおうことが、私たちをつつむ豊かな自然環境に役立つのではないのでしょうか。

そのためのシンボルとして「弘法清水」を活かせばと、昨年からは湧水地一帯に「弘法清水自然公園」として整備をすすめています。この工事も今年12月初旬には完了の予定です。

衣替えした湧水公園をぜひ一度お訪ねください。

詳しいことは、牧村役場住民課生活環境係(☎0255-3315141)まで問い合せください。





柳 佑果ゆか ちん
4 歳
滝沢・むこう



秋山 晋也しんや くん
4 歳
松代・せいはいち



市川なぎさちん
4 歳
松代・はしば

12月9日は障害者の日

12月3～9日は障害者週間です。障害者は570万人を超えました。

厚生省の調べでは、平成8年現在、何らかの障害のある人は約576万人。(右図1参照)平成3年には460万人であり、障害を持つ人は増加傾向にあります。

障害基本法では、「障害者」を身体障害、知的障害または精神障害があるため、長期にわたり日常生活や社会生活に相当制限を受けている人としています。

最近の動向では、障害の程度の重い身体障害者が増えています。また、いくつかの障害のある重複障害者も増えています。さらに60歳以上の高齢者の身体障害者も、高年齢になるほど高くなっています。

ノーマライゼーションの考え方

ノーマライゼーションは、1950年代、デンマークにおける知的障害者の親の会が、「施設入所の子どもも家族とともに生活する権利がある」という運動から生まれたものです。その後1981年国際障害者年以降この考え方が一般化し、国や地方自治体は、障害や高齢に関わらず、人間としての生活を重視した地域社会づくりへの取り組みをすすめています。

図1 厚生省調査による障害児・者数 (全国調査による推計)

	身体障害児・者(万人)	知的障害児・者(万人)	精神障害児(万人)
総数	57.6	317.7	41.3
内訳			
在宅者	301.5	29.7	-
施設入所者	16.2	11.6	-

子どもの広場

◆県立自然科学館 (☎025-283-3331)

11月30日(火)～12月4日(土)
プラネタリウム休館
12月12日(日) 白鳥観察会
13:30～14:30 当日屋上
小中310円・大人510円

◆ドーム中里さらら(Uモール内)
平日 (☎0257-63-4478)
上・日・祝祭日
(☎0257-63-2414)

毎週日曜日午前11時～定期投影
テーマ「さよならミール」:
13年間に渡り活躍し、廃棄となるロシア宇宙船ミールがテーマ/
特集:11月28日(土)午後7時30分～
ミュージックプラネ「宗次郎&キコロ」/料金いずれも一般200円・中学生以下100円

◆リージョンプラザ上越 (☎0255-44-2122)

11月24日(水)及び毎週月曜休館
上越科学館 11月21・23・28日
サイエンスショー
①11:30～ ②13:30～
③15:30～
小中200円・大人400円

上越器楽コンクール

◇日時 11月23日(祝)
午前8時30分開場
◇会場 上越文化会館
(大ホール)

◇内容 ピアノ
午前9時演奏開始
管打楽器
午後1時演奏開始
◇その他 入場無料
◇問い合わせ 上越文化会館
(☎0255-25-4103・☎25-4105)

**県立青少年研修センター
12年度利用について**

◎12年度の利用予約を12月1日(木)午前9時から受け付けます。
◇対象 社会教育や青少年教育活動を行う小学生以上のおおむね5人以上の団体及びサークル
◇経費 1泊1,980円
(食費3回とクリーニング代)
◇問い合わせ・申込み
県立青少年研修センター
(☎0256-77-2111)
〒953-0012 巻町越前浜5597-1

**第3回
自然に親しむ親子のつどい**

◇日時 12月11日(土)～12日(日)
◇会場 県立少年自然の家
◇内容 楽しいパーティーとどんぶり交流を広げよう
◇対象 小中学生とその親
◇募集人員 100名
◇経費 3,700円(食事代等含む)
◇募集期間 11月18日(水)まで
◇応募方法 電話にて申し込む
◇申し込み及び照会先
県立少年自然の家
(☎0254-46-2224)
〒959-2602

北蒲原郡中城町乙大日裏
※松代の八王子いちょう祭会場
多摩御陵入口のバザールB会場に変更。ご注意ください。

お知らせ

平成12年度第1学期 放送大学学生募集

放送大学では、4月入学の学生を募集しています。

◇募集期間 12月15日～
2月15日

◇募集学生・学費

全科履修生〔入学金〕18,000円
選科履修生〔入学金〕6,000円
科目履修生〔入学金〕4,000円
〔授業料〕1科目(2単位)
9,000円

◇多様な科目

外国語、心理学、健康科学など幅広い分野の約300科目で構成。

◇問い合わせ・資料請求(無料)

新潟学習センター

(☎025-228-2651)

労働基準監督署からの お知らせ

◇11月は「ゆとり創造月間」

労働省では、11月を「ゆとり創造月間」と定め、仕事と余暇のバランスのよい生活実現を広く呼びかけています。

◇新潟県最低賃金

「知っている? つもりじゃだめです 最低賃金」

1日 5,049円

(時間給の場合1時間632円)

◇問い合わせ

十日町労働基準監督署

(☎0257-52-2079)

労働問題の無料相談

新潟労働条件相談センター

(☎0120-783-404)

賃金、労働時間や労働条件についての専門家のアドバイスを

行っています。気軽にご相談ください。

◇受付時間

月曜～金曜 午後2時～8時

土曜 午後1時～6時

国営越後丘陵公園休園の お知らせ

◎長岡ニュータウン隣りにある越後丘陵公園が冬季準備のため12月1日(木)～1月1日(祝)の間休園します。

1月2日(日)から冬季営業を行います。冬季間は駐車料金、入園料、リフト利用料は無料となります。

◇問い合わせ先

越後公園管理センター

(☎0258-47-8001)

〒940-2043 長岡市宮本東方町1921

会社等の印鑑証明書の変更の お知らせ

新潟地方法務局十日町支局では、管内市町村に本店のある会社等の印鑑証明書を「カード式印鑑間接証明方式」に切替への準備をすすめています。

詳しい内容については次のとおりです。

◇新方式の概要

会社・法人の代表者等に対して「印鑑カード」を発行します。導入後は、申請書と(届出印の押印は不要)と「印鑑カード」を提出してもらうこととなります。

○対象

本店及び主たる事務所を管内においている会社・法人の代表者等の印鑑が対象となります。

○作業日程等

該当法人等に1月中旬から順次印鑑カード交付申請書を郵送しますので、十日町支局で印鑑カードの交付を受けてもらうこととなります。来年7月6日までは従来の方法と併用しますがそれ以降は新方式となります。

詳しいことは、新潟地方法務局十日町支局に問い合わせください。(☎02559-7-2575)

犯罪捜査にご協力ください 安塚警察署(☎2-0110)

◎最近の犯罪は、組織的なものや薬物による犯罪が増えています。また、こうした事件を解決するためにも次の点について捜査にご協力ください。

①「事件かな」と思ったら迷わず近くの交番か安塚署に連絡を!

②不審な人や車を目撃したら、まず交番か安塚署に連絡を!

③第2第3の犯行を防ぐためにも、被害にあったら届出を!

④指名手配者の情報は、どんな小さなことでも通報を!

⑤事件が起きた場合、聞き込み捜査に協力を!

東頸バスの時刻表 (12月4日改正)

東頸バスの時刻表がJR各社の改正に伴い、12月4日(土)改正になります。時間を確認のうえご利用ください。

また、まつだい駅前を経由するバスは、出発時間を設けて駅ロータリー内で待機しています。

より便利になり、みなさんのご利用をお待ちしています。

◇問い合わせ

東頸バス松代営業所まで

(☎7-2018)

白バス利用防止について

自家用バスが運賃をとってお客様を送迎する行為は違反となります。

◇問い合わせ

日本バス協会へ

(☎03-3216-4011)

2級ホームヘルパー養成研修

◇対象

登録ヘルパーや雇用内定者の3級課程修了者35名まで

◇会場 上越総合福祉センター

◇開講日 12月13日(月)

◇締切 11月24日(水)

◇問い合わせ

新潟県社会福祉協議会

(☎025-281-5524)

ひと

アクセスしてみて



小堺 悟さん

(蓬平・こまつや)

蓬平の悟です。
私が新社会人になって、まもなく一回目の冬になります。私はリュウドという松之山の会社に入社しました。プログラマーという職業で、毎日パソコンとお話しています。座ってばかりの仕事なので、肩や腰にかなり

負担がかなり、たまに空手教室に顔を出すと全然動けないので子供達にもかきません。さて、皆さんは趣味をお持ちですか？ 私は色々ありますが、今はパソコンのゲームなんかを作ろうとしています。高校を卒業して、二年間、コンピュータ

の専門学校でゲームを作る勉強をしてきました。中学生の頃は漫画家になりたかったのですが、絵が下手だったので、ならば！と思い、選んだ道がゲーム屋さんでした。徹夜の連続で、一旦は逃げようかとも思いましたが、卒業製作があるコンテストで審査員特別賞をいただき、十分な成果を出せてよかったと思っています。親父を見返すという目標は達成できたと思います。最後にありますが、皆さんはパソコンに興味がありますか？

もし、インターネットが出来るなら、私のホームページにも遊びに来てください。ゲームが作りたい、絵が描けるぞ、音楽なら任せろという方大募集です。そうでない方もお話が主題のページです。お気軽にどうぞ。
<http://naha.cool.ne.jp/n-s>
松代に帰っても兼業農家なんていやだ！なんて言ってるひよっこですが、蓬ッ子としてこれからよろしくお願いします。

『図書館だより』 07-12615

9月の新刊から

『老人介護の安全百科』

柴田 博

『お金はこうして殖やさない』

野田 真

『沈まぬ太陽』

山崎 豊子

『さくら日和』



(9月26日～10月25日)

幸せ多い人生を(婚姻)

若山 智・ベアトアルロッド・ミンダさん
(室野・へっけだ)

元気な良い子に(出生)

仲村 菜緒 博・さおりさん
(儀明・女の子・さぶろうえん)

南雲 勝人 隆・香さん
(室野・男の子・おきのや)

柳 拓郎 藤雄・栄子さん
(滝澤・男の子・むこう)

本柳 翔梧 学・美恵子さん
(松代・男の子・つねさかや)

ご冥福をお祈りします(死亡)

小堺美之作さん 82歳
(室野・はんぜん)

若井 一雄さん 64歳
(蓬平・かじや)

鈴木 ノブさん 78歳
(松代・ぎすけ)

仲村 勝弥さん 74歳
(儀明・こうむや)

十日町地域衛生施設組合

今年4月に発足。松代町を加えて、十日町市、川西町の1市2町で新しい斎場を12年度に建設。今年度、253号沿いに1億3千万円程で造成及び実施設計。



253号名ケ山下シネル臨の造成地

編集後記

『バーバ パパのいえさがし』
アネット・チゾン

男	2,180人	(-1人)	出生	3人	死亡	4人
女	2,239人	(-5人)	転入	4人	転出	9人
計	4,419人	(-6人)	(11年10月末H現在)			
世帯数	1,438世帯	(-1世帯)	人口の動き			

スポーツの秋、今月号は、ロ・マン24耐久リレーマラソン、果縦断駅伝や中学校駅伝を取り上げました。特にロ・マン24では夜から朝方まで雨が降り続き、テントへぬれて帰ってくる選手を迎えるサポーターは大変だったようです。優勝した高校生チームでも、見えないところでの活躍は光っていました。そして児童のマラソン大会では、応援する母親が思い余って自分の子と一緒に走る姿には微笑ましいものを感じました。
走るということは、順位や成績とは別に、何か生きていく本質を含んでいるように思えます。